

3位入賞おめでとう



愛知万博メモリアル第七回愛知県市町村対抗駅伝競走大会（略称「愛知駅伝」）が十二月一日、長久手市の愛・地球博記念公園で開かれました。阿久比町チームは、町村の部で見事第三位となりました。

愛知県内の五十四市町村が参加して公園内の周回コース九区間二九・四キロメートルで行われた第七回大会。市と町村の部に分かれて、小学生から大人まで各年代で選ばれた男女混成九人の選手たちがタスキをつなぎ健脚を競い合いました。

十六チームが参加した町村の部で、阿久比町は順位を昨年より二つ上げ、第三位でゴール。五年連続入賞達成を素晴らしい成績で果たしました。さらに、昨年に比べ順位が上昇したチームに贈られるモリコロ賞の一位も獲得しました。

区間二位となる走りでも順位を押し上げた第七区の谷口由香さんは「選手一人一人が全力でタスキをつないだ結果だと思えます。念願の三位入賞とてもうれしいです」と喜びを語ってくれました。

鈴鹿敦監督は「監督五年目ですが、やく目標の三位入賞できました。選手の手頑張りや町民の皆さんの応援のおかげです。これからも、継続は力なり」で頑張っていきたいと思えます」と感謝の気持ちと今後の意気込みを語りました。

詳しい大会結果は、ホームページ（<http://tokai-tv.com/ekiden12/>）で確認できます。

サポートの方たちを含めた阿久比町チームの皆さん、おめでとうございます。そしてお疲れさまでした。

